



- 心身ともに健康で、友達と元気に遊べる子ども
- 自分で考え、行動できる子ども
- 豊かな感性と表現力を持った子ども
- 思いやりの気持ちを持てる子ども

ぺんぎん組5月保育目標

- ・安心し、落ち着いて過ごす。
- ・保育者や友達と気に入った遊びを楽しむ。



入園、進級して早いもので1ヵ月が経ちました。4月当初は、お家の方と離れる際、不安そうな表情を浮かべる子や、泣いてしまう子がいたりと落ち着かないことが多かったのですが、今では、少しずつ落ち着いて過ごせるようになってきました。泣いて登園していた子もお散歩の準備を始めると泣き止み、園の外では笑顔に変わり戸外遊びを楽しんでいます。歩くのがとても上手なぺんぎんさんは、しっかりとお散歩ロープの輪っかを掴み、離すことなくつつじ公園、中央公園まで歩くことができます。輪っかには、それぞれ個々のマークが貼ってあるのですが、「〇〇ちゃん、〇〇くん」と順番に名前を呼ぶと、自分のマークを一生懸命探し掴むことができます。あっという間に自分のマークを覚えたことに驚きでした。

今年のぺんぎん組は、トイレトレーニングにとっても意欲的で、オムツ替えの時間ではおまるが大活躍！！オムツが濡れていない子も濡れている子も、自らおまるに座り頑張っています。「おしっこ出たー」と子どもの声が聞こえると、「えっ！！出たの！すごい☆」と保育士が喜び驚いてしまうほどです。中にはおしっこだけではなく、うんちができる子もいます。園でもトレーニングを進めていながらご家庭の様子をノートや口頭でお知らせして頂き、トレーニングを行っていきたいと思っています。

●先月から汗ばむ陽気が続いています。子どもたちはたくさん体を動かし、たくさん汗をかきます。子どもたちが快適に過ごせるように洋服を薄手の物にして頂き、着替えの補充もこまめにお願ひ致します。